

その1 海洋深層水ってどんなもの？

◇海洋深層水とは

海洋深層水とは、一般的には太陽の光が届かず、表層の海水と混合もしない、水深200~300m以深の海水を指します。グリーンランド沖で沈んで地球規模でゆっくりと深海流に乗り、およそ2,000年をかけて地球を一周すると言われています。

地球上に存在する海水の約95%が海洋深層水であり、さらに海流循環によって自然再生されるため、これからの資源として注目されています。

◇海洋深層水の3大特性

海水には、人体に必要な不可欠な必須微量元素やミネラルがバランスよく含まれているという特性があります。これは表層水・深層水共通の特性ですが、深層水には表層水にない特性があります。

【低温安定性】

表層水は緯度や季節によって水温が異なりますが、深層水は太陽の光が届かないため年間を通じて低く安定しています。

佐渡海峡の海洋深層水は「日本海固有水」と呼ばれ、太平洋側の海洋深層水に比べて水温が1℃前後と非常に冷たいことが特徴です。

【清浄性】

陸上や大気からの有害な人工汚染物が少なく、細菌や有機物の数が非常に少なくなっています。

取水地佐渡は、豊かな自然に恵まれていると共に、他県取水地のように一級河川がなく、大きな工業団地もないため、より一層清浄性が高くなっています。

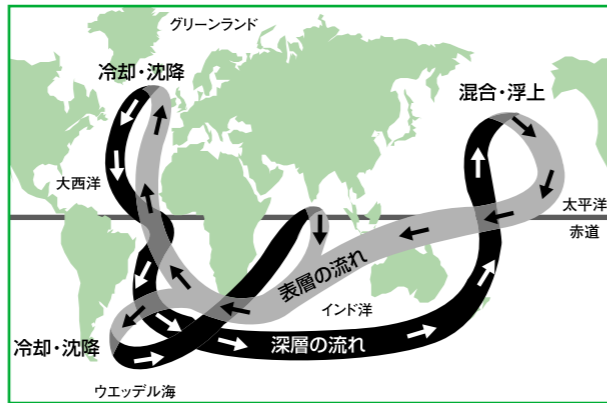
【富栄養性】

太陽の光が届かず、光合成が行われないため、植物の生長に欠かせない硝酸塩やリン酸塩などの無機栄養塩類が豊富に含まれています。

◇無限の可能性

21世紀の新たな資源として注目されている海洋深層水は、その優れた特性により、水産分野はもちろんのこと、非水産分野においても、食品・飲料、健康・美容・医療などの分野で、すでに多彩な利活用が始まっています。

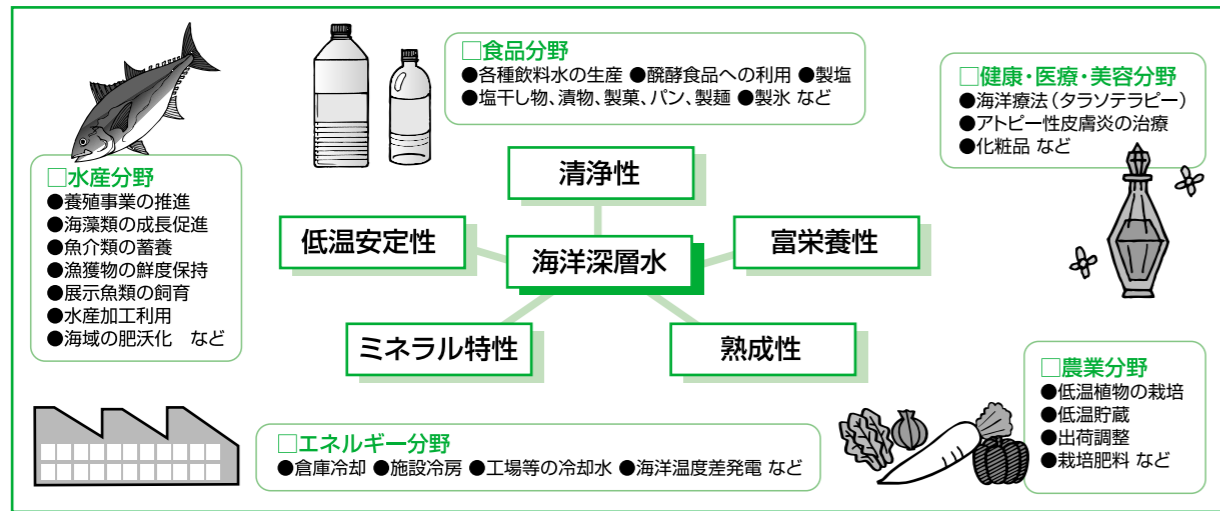
環境悪化・資源の枯渇などの問題や、私たちの健康志向に伴って、海洋深層水の利活用は今後ますます広がっていくことが予想されます。



▲海洋大循環

◇日本海固有水

日本海には、表層を流れる対馬暖流の下に「日本海固有水」と呼ばれる海洋深層水が存在しています。これはロシア極東のウラジオストク近海で、冬季の冷却・氷結によって重くなった海水が沈み込んだもので、日本海を半時計回りに循環していると考えられています。



項目	選定の理由
(市の花) カンゾウ	佐渡の北向きの海辺は、5月下旬から6月上旬にかけて、カンゾウの鮮やかな黄色い花で彩られる。大野亀では、トビシマカンゾウの日本一の大群落があり、毎年カンゾウ祭りまでにぎわっている。地元では、ヨーラム(ヨーラム:「ヨー」は魚、「ラム」は卵をはらむこと)と呼ばれて親しまれてきている。また、佐渡の野山には八重咲きのヤブカンゾウもあり、7月に咲く。
(市の木) アテビ	アテビの和名はヒノキアスナロで、新潟県ではそのほとんどが佐渡に分布する。江戸時代から佐渡の特産として植林が盛んに奨励された。アテビは風雪に耐え、やせ地、日陰地、乾燥地でもよく育ち、育苗は挿し木と取り木でよい。材質はち密で滑らか木目美しく、香気も高く、そして耐久性に優れ、建築材として注目されている。現在、アテビの会が発足し普及に努めている。
(市の鳥) トキ	佐渡は、日本のトキの最後の生息地となった。それは佐渡が清浄な環境に恵まれていたことを物語っている。トキの舞う島づくりは、人類の永遠な繁栄に結びつく一つの大きな要素と考えられる。国際保護鳥でもあるトキは、真に島の象徴にふさわしい。現在、トキの野生復帰に向けての取り組みが行われている。
(市の魚) ブリ	ブリは出世魚とも言われ、成長過程や地域によって呼び名が変わる。佐渡では漁獲量が多く、特に寒ブリは冬の味覚の王様と言われ、寒ブリ祭りは観光客や島民でにぎわっている。

佐渡市市民憲章等審議会では、市の花・木・鳥・魚について、これまでに皆さんからご応募いただいた市の花等の候補をもとに審議していましたが、このたび2月14日に審議会会長から市長に答申がありました。市では、この答申を受けて協議した結果、審議会の答申を尊重し、市の花・木・鳥・魚を次のとおり決定することとしました。



▲答申のようす

市の花・木・鳥・魚が決まりました!!

◎市の花・木・鳥・魚の候補の応募結果について  
皆さまから応募いただいた市の花・木・鳥・魚の候補を、市のホームページに掲載しましたので、ご覧ください。  
<http://www.city.sado.niigata.jp/>  
なお、応募の多かった上位5点を紹介します(カッコ内は応募数)。

●市の花 応募総数990件  
カンゾウ(264)、イワユリ(221)、ユキワリソウ(173)、ツバキ(68)、シヤクナゲ(60)

●市の木 応募総数1677件  
アテビ(1332)、ツバキ(56)、カキ(32)、マツ(29)、シヤクナゲ(27)、ブナ(27)

●市の鳥 応募総数1057件  
トキ(694)、ハヤブサ(300)、キジ(19)、ウグイス(9)、カワセミ(6)

●市の魚 応募総数925件  
ブリ(368)、イカ(179)、カンブリ(71)、コブダイ(62)、トビウオ(46)

◎記念品抽選会を開催!!  
このたび市の花・木・鳥・魚が決まりました。募集時にお知らせしましたように、市の花等に採用されたものに応募された人の中から、各項目につき抽選で1名に記念品を進呈します。  
その記念品抽選会を、3月3日(木)、市役所大会議室で開催しました。  
当日は、金井保育園の3月生まれの園児、北野るなちゃん、江森まことちゃん、仲川しんべいちゃん、川原あかりちゃんの4人に抽選をしていただきました。  
抽選の結果は次のとおりです。



▲抽選のようす

項目	記念品抽選対象
カンゾウ	アマクサ、トビシマカンゾウ、カンゾウノハナ、キカンゾウ、キハナカンゾウ、キバナカンゾウ、サドカンゾウ、ノカンゾウ、ハマカンゾウ
アテビ	アスナロ、アテ、サドアテビ、ヒノキ(アテビ)、ヒノキアスナロ、ヒバ
トキ	ニッポニアニッポン
ブリ	カンブリ、サドブリ

市の木 部門 佐々木 喜一さん 大杉(赤泊)  
市の鳥 部門 吉川 克一さん 畑野(畑野)  
市の魚 部門 薄木 久治さん 豊田(真野)  
以上のように決まりました。  
当選された人には、記念品として、まごころ商品券3万円分を進呈します。おめでとうございませう。  
(参考)記念品抽選の対象者には、各項目に採用されたものに応募したもののほか、同義のものを含め抽選しています。

▲左から北野るなちゃん、江森まことちゃん、高野市長、仲川しんべいちゃん、川原あかりちゃん